

報道関係各位
プレスリリース



エヌ・デーソフトウェア株式会社
代表取締役社長 鳴坂 仁志



株式会社シーディーアイ
代表取締役社長 濱岡 邦雅

在宅ケアマネジメント基本システム(AI)をリリース

AIケアプラン実装による適切なプラン作成の支援と業務効率化をサポート

エヌ・デーソフトウェア株式会社（代表取締役社長：鳴坂 仁志、本社：山形県南陽市、以下「NDS社」）は、この度株式会社シーディーアイ（代表取締役社長 濱岡 邦雅、本社：東京都中央区、以下「CDI社」）の人工知能（以下、AI）を用いたケアマネジメント支援サービス（以下、「AIケアプラン」）「SOIN（そわん）」を搭載した「在宅ケアマネジメント基本システム（AI）」を本日リリースいたしました。

「AIケアプラン」の機能では、ケアマネジャーがADL・IADL、認知症状等の将来予測、自立支援のためのサービスプランを参照することができ、自立支援・重度化防止を考慮したケアプランの作成を支援します。また、適切なプランの作成支援や経験を積む場がない新人ケアマネジャーの教育ツールとしての役割が期待できます。

NDS社とCDI社は2019年12月9日、AI技術を活用したケアマネジメント支援に関する知見を連携することで、高齢者の自立支援の実現への貢献、並びに介護業界における業務効率化と生産性の向上を目指し、資本業務提携（以下、業務提携）しました。

資本業務提携の背景には、人手不足が深刻化する介護業界において、AIやICTを活用した業務効率化・生産性向上が求められていること、また、介護保険法等において、高齢者が「可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じた自立した日常生活を営むこと」ができるよう自立支援型のケアマネジメントへの取組みが保険者・事業者に求められていることがあります。

社会保障審議会介護給付費分科会においても、令和3年度介護報酬改定に向けてロボットやAI活用に関する協議がなされており、ますますロボットやICTの活用が注目されています。こうした流れを受けて、NDS社ではCDI社の「AIケアプラン（SOIN）」をエンジンとして実装し、介護業界をサポートします。

■ AIケアプランの概要

CDI社が提供する「AIケアプラン（SOIN）」では、AIが学習しているビックデータの中から、入力されたアセスメント・データからADL・IADL、認知症等の状態が改善する可能性が高いサービスプランを提案します。ケアマネジャーがAIケアプランを利用することで、AIが学習した大勢のケアマネジャーの膨大な過去の経験（集合知）と一人ひとりのケアマネジャーの積み上げてきた知識と経験の両者を組み合わせることで、

より根拠のある、説得力のあるケアプランの策定が可能となります。

また、状態の改善志向のケアプランになっているかの確認や、ケアマネジメントに関する新たな気づきが得られる等、より質の高い自立支援型ケアマネジメントの実践に繋げることが期待できます。

■CDI社によるSOIN（そわん）の開発

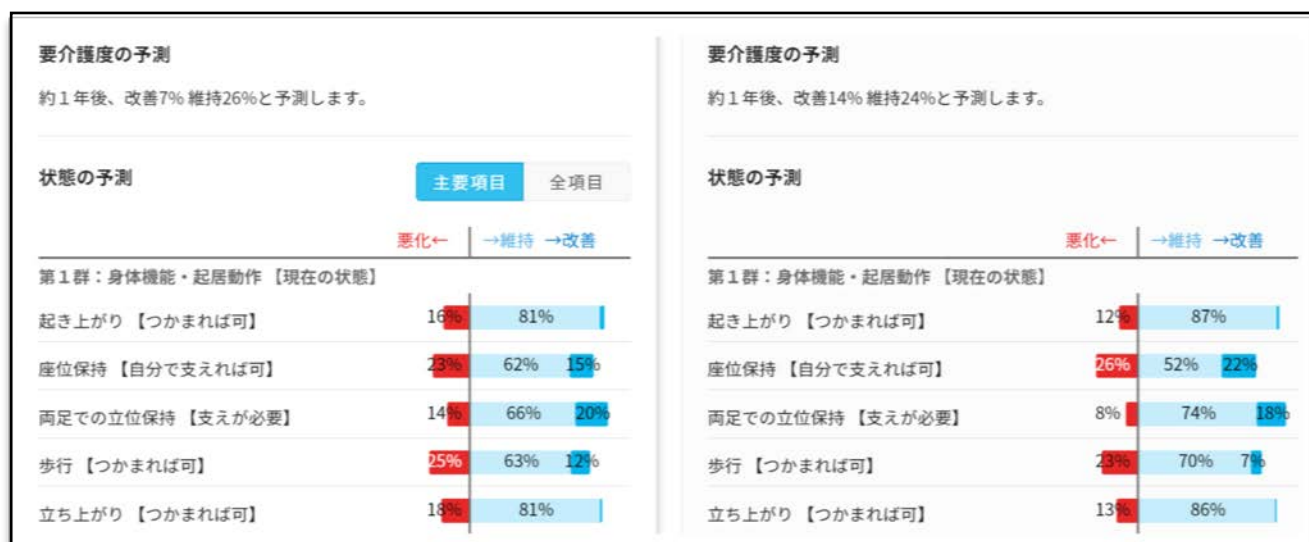
SOIN（そわん）はフランス語で、「配慮」「ケア」「気遣い」「介護」等を意味する言葉です。

介護を必要とされる方々へ、日々支えるスタッフからの自立支援に向けた配慮や想いが、「SOIN（そわん）」を通じて届きますようにとの想いを込めました。

「自分が立案したケアプランが効果的かどうか、自信が持てない。」「他のケアマネジャーに相談したいが、相談できる人がいない」「ケアプランの根拠を説明するのが難しい」そのようなケアマネジャーの悩みに寄り添うことをSOIN（そわん）は目指しています。

主な機能は、「サービスプランの提案」「状態の予測」です。

【画面イメージ】～状態の予測～



【画面イメージ】～サービスプランの提案～



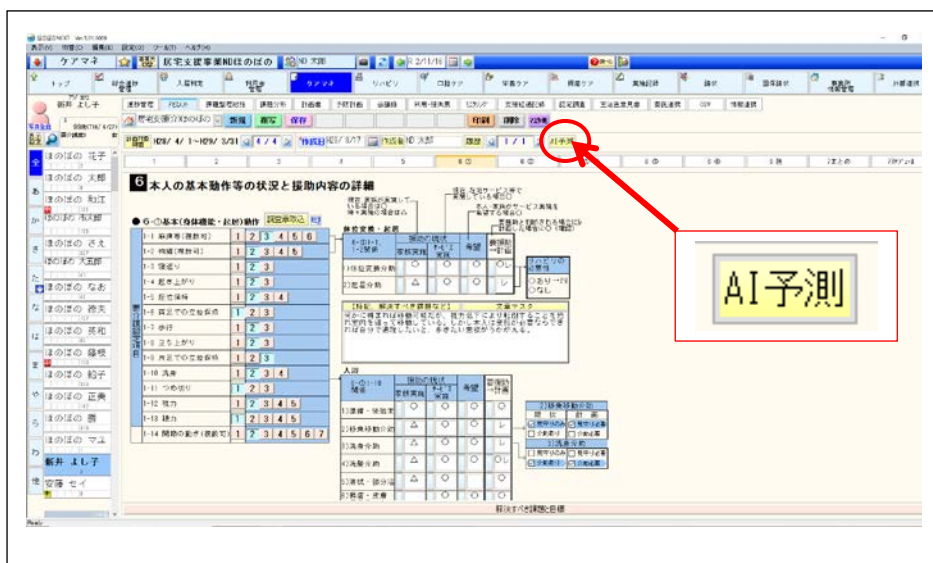
■ほのぼのNEXTにおける「AIケアプラン」について

介護保険対応版ほのぼのNEXTにAIケアプランを搭載した居宅介護支援事業所向けのシステムとして「在宅ケアマネジメント基本システム(AI)」をリリースしました。ほのぼのNEXTにおけるAIケアプランの対象機能は下記の通りとなります。

- ・ 認定調査票
- ・ 居宅サービス計画ガイドライン

要介護度区分が維持・改善した人が使ったサービスプランを集めたデータから、容態が似ている人を探し、約1年後要介護度の状態改善の可能性が高いサービスプランを提案します(PDFで出力)。
- ・ 利用票/提供票

認定調査票または居宅サービス計画ガイドラインに入力された利用者の状態から、ケアマネジャーが立案した利用票・提供票のプランによって、約1年後の要介護度の状態予測を示します(PDFで出力)。



AIによる予測結果

要介護度の予測
約1年後、改善13% 維持37%と予測します。

容態の予測

項目	予測結果		
	悪化	維持	改善
第1群：身体機能・起居動作			
前座左上肢	9%	91%	
前座右上肢	13%	87%	
前座左下肢	28%	71%	
前座右下肢	26%	74%	
前座その他	6%	94%	
拘縮肩関節	7%	93%	
拘縮股関節	5%	95%	
拘縮膝関節	15%	83%	
拘縮その他	9%	91%	
第2群：生活機能			
移乗	14%	27%	59%
移動	21%	38%	39%
嚥下		53%	44%
食事摂取	22%	34%	34%
排泄	59%	22%	19%
歩行	56%	25%	19%
口腔清潔	15%	61%	24%
洗髪	18%	46%	36%
整髪	26%	39%	35%
上肢の着脱	16%	62%	22%
ズボン等の着脱	63%	25%	12%
外出頻度	31%	33%	36%

利用者名： ほのぼの 次郎 様

サービスプランの内容

142111	訪問リハビリ1	14 /月
146101	訪問リハサービス提供体制加算	14 /月
152443	通所介護Ⅰ53	14 /月
156102	通所介護サービス提供体制加算Ⅱ	14 /月
156104	通所介護処遇改善加算Ⅲ	1 /月
171007	手すり貸与	31 /月

■製品に関するホームページ

エヌ・デーソフトウェア株式会社 「ほのぼのNEXT」

<https://www.ndsoft.jp/product/next/>

■仕様・価格について

製品の仕様・価格については、エヌ・デーソフトウェア株式会社のお客様お問い合わせ窓口へご連絡ください。

■商標に関する表示

記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■お客様お問い合わせ先

エヌ・デーソフトウェア株式会社

戦略マーケティング部

〒992-0479 山形県南陽市和田 3369

電話：0120-945-597（フリーダイヤル）

■AIケアプラン（SOIN）に関するお問い合わせ先

株式会社シーディーアイ

セールス&マーケティング部

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-16-2 KDX日本橋 216ビル 3階

電話：03-3516-2250

電子メール：cdinfo@cd-inc.co.jp

ホームページ：<https://www.cd-inc.co.jp/>

■報道機関お問い合わせ先

エヌ・デーソフトウェア株式会社

経営企画部 経営企画課

〒992-0479 山形県南陽市和田 3369

電話：0238-47-3483（直通）

以上

このニュースリリース記載の情報（製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
